

麻生区 結核通信

発行(R6年9月)
川崎市保健所
麻生支所衛生課
044(965)5163

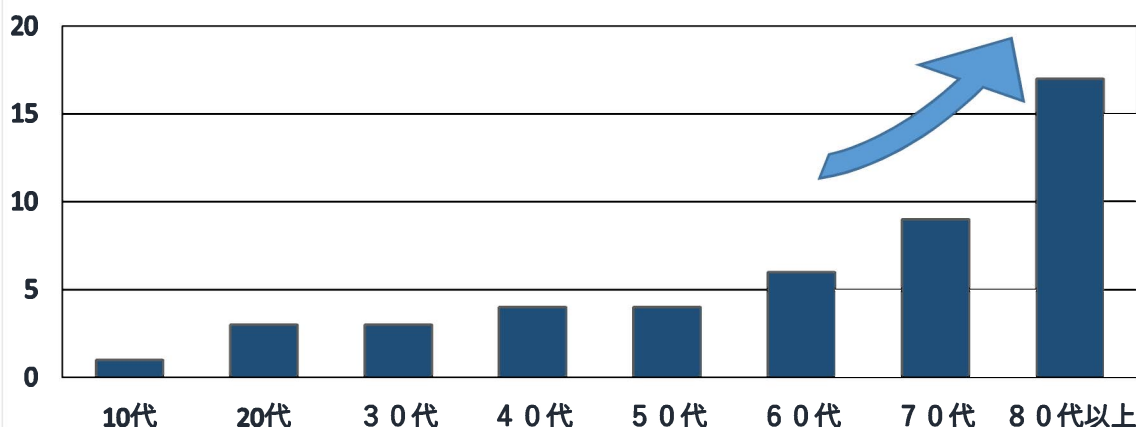
日ごろから、結核対策の推進に御協力・御理解いただき、誠にありがとうございます。結核対策の一層の強化のため、麻生区管内の結核の状況についてお知らせいたしますので御活用ください。



麻生区で発病される方の約半数は70代以上。

なぜ？

R3～R5の結核新規患者 年代別の合計



戦後しばらくまでの流行期に感染した方が、加齢や持病などで免疫力が低下し、ちな高齢期になって発病しているためだと考えられます。また、高齢の方では症状がはっきり現れない場合も多く、発見が遅れがちです。



↓ここが大事↓

- ・毎年定期健診（胸部エックス線検査）を受けましょう！
- ・咳・たん・発熱・食欲不振・体重減少が続いたら
早期受診・胸部エックス線検査・喀痰検査を！



70歳未満のみなさまも油断しないで！！

70歳未満で発症する方も例年続いており、そのほとんどが定期健診や医療機関受診で診断されています。要精密検査になっても、症状が悪化しても、多忙により受診をしないことで、重症化してから医療につながる場合もあります。自分自身と周りの大切な人を守るため、「年に1度は胸部エックス線検査」と「症状が続いたら早期受診」を心がけましょう。



9月24日～30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」

令和6年度からは、同期間を「結核・呼吸器感染症予防週間」として実施することになりました。呼吸器感染症が例年流行する秋冬前に、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策や予防接種の重要性等、呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図ることとしています。



衛生課では、結核治療の公費負担申請手続きや服薬支援などの療養支援を行っています。結核についての御相談は、区役所衛生課まで。